

平成29年度公開臨海・臨湖・センター実習 実施計画書

実習タイトル	【佐渡・海洋生物学コース】海洋生物多様性実習		
実習内容	<p>佐渡島には、多様な海岸環境とそれに伴う様々な海洋生物の生態系が豊かな自然とともによく保存されている。また、潮位差の小さな日本海に位置する佐渡では、太平洋側と異なる磯生物の生態と分布様式を見ることができる。</p> <p>本実習では、全国的に見ても非常に高い透明度を誇る佐渡の豊かな海を利用し、磯でのシュノーケリングを始めとするさまざまな手法を用いて採集した生物を観察・同定するとともに、磯生物の生態分布調査などを通して、海洋生物の多様性とその進化について学ぶ。</p> <p><u>海洋生物採集</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● シュノーケリングによる磯生物の観察・採集 ● たも網を用いた岸壁での夜行性海洋生物の灯火採集 ● シャベルとふるいを用いた砂泥海岸でのドレッジ採集 ● 実習船によるプランクトンネットを用いたプランクトンおよび魚類仔稚魚の採集 <p><u>生態分布調査</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 磯生物の方形枠調査 <p><u>海洋生物観察</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● ウニの受精と初期発生、ウミホタルの採集および観察 		
実習内容キーワード	シュノーケリング、磯採集、種多様性、進化、形態、発生、生態系		
担当教員氏名・所属・役職名	安東宏徳（臨海実験所・教授）、飯田碧（臨海実験所・助教）、北橋隆史（臨海実験所・特任助教）		
協力教員氏名・所属・役職名	1名の外部講師を任用予定。		
対象学生・学年	国公立大学の学部1～4年生（大学院生も可）	開講期間	H29年8/28（月）～9/2（土） 5泊6日
開講大学・施設名	新潟大学・理学部附属臨海実験所		
施設の住所	〒952-2135 新潟県佐渡市達者 87		
電話	0259-75-2012	F a x	0259-75-2870
e-mail	hando311@cc.niigata-u.ac.jp	Web Site	http://www.sc.niigata-u.ac.jp/sc/sadomarine/
交通案内	新潟港から、佐渡汽船（カーフェリーまたはジェットフォイル）を利用して佐渡島に渡る。フェリー乗り場である佐渡両津港にて集合。両津港から臨海実験所までの移動は、実験所がチャーターバスを用意する（ <u>無料</u> ）。直江津～小木航路を利用したい実習生については、事前連絡があれば公用車で小木港まで送迎を行う。		
費用	実習期間中の食費および寝具洗濯代：約9,000円		
授業科目名	臨海実習Ⅱ		
単位数	1単位	定員数	10名
授業料の徴収について	授業料は徴収しない。		
受講生選抜基準と申し込み締め切り	原則として先着順。締め切り日はH29年7/21（金）。		
選抜結果連絡法	書面とメールにより本人に直接連絡する。		